

世界銀行総裁兼理事会議長からのメッセージ



理事会の承認を経て、総裁就任が正式に決定したポール・ウォルフowitz新総裁を歓迎する、ジェームズ・D・ウォルフエンソン前総裁。

本年次報告は、私のすばらしい前任者であるジェームズ・ウォルフエンソン前総裁の任期の最後の1年間に、世界銀行が成し遂げた成果をまとめたものです。この類いまれな組織の指揮を任されるということは、大変な重責を担うことであります。過去10年にわたって、世銀の強化に尽くしてこられたウォルフエンソン前総裁に心より感謝を申し上げます。

ウォルフエンソン前総裁は、その任期中に多くの業績を残されましたが、何よりも重要なのは、彼が道徳上の問題として、また世銀の最大の使命として、貧困削減に焦点を当て続けたことでしょう。

本年次報告には世銀の活動と財務状況がまとめられています。各章の主な内容は次の通りです。

- 世界の貧困との闘い—持続可能な経済成長を促進し、貧困層が必要としているサービスを提供するために世銀が展開している活動をご紹介します。ミレニアム開発目標に対する世銀の取り組み、開発の有効性を高めるための組織改革や国際的なイニシアティブ、および情報センターやウェブサイトを通じた借入国支援についても詳しくご説明しています。
- 地域別展望—世銀が途上国で展開している融資やその他の活動を、国別プロジェクトに焦点を当てながら、世銀が定義する6地域ごとにご紹介します。



ポール・ウォルフowitz世界銀行総裁



世銀総裁としての初の視察先であるアフリカで、若者たちとの会合に出席するウォルフowitz総裁。

- 2005年度の活動概要—世銀が2005年度に実施した開発知識の共有活動、低・中所得国に対する融資アプローチ、世銀の原資、地域別、テーマ別、およびセクター別（環境プログラム、インフラプロジェクトなど）の融資の概要をご紹介します。公共セクター、民間セクター、およびシビルソサエティ組織とのパートナーシップについても取り上げています。
- 巻末に添付されているCD-ROMには、2005年度の財務諸表、組織に関する情報、地域別収入、2005年度に承認された新規プロジェクト、および世銀の融資に関するさまざまなデータが収められています。

世銀は開発パートナーと共に数々の成果を達成してきました。しかし、課題はまだ山積しています。2006年度の幕開けに、スコットランドのグレンイーグルスで開催された主要国首脳会議（G-8 サミット）は、世界の開発、特にアフリカ諸国の開発が直面している課題に国際社会の注目を集めるものとなりました。サミット参加者は、これらの活動の多くで世銀が中心的な役割を果たしていることを再確認すると共に、世銀にさらなる行動を求めました。

開発活動を進展させるためには、開発優先項目のバランスに注意を払う必要があります。何よりも重要なのは、最貧国の最も貧しい人々のニーズに特別な注意を払うことです。世銀はいわゆる「中所得」国においても、引き続き重要な役割を果たしています。

中所得国は急成長を遂げていますが、国内では今も数百万人が極度の貧困にあえいでいます。世銀は国際開発金融機関として、「国際共有資源」に対する国際社会の取り組み、具体的には持続可能なエネルギーの開発や、地球規模での感染症対策といった活動にも支援を提供しています。

こうした活動はいずれも、専門家集団である世銀職員の並はずれた献身によって遂行されています。このような人々と共に働く機会を得たことを光栄に思っています。

ポール・ウォルフowitz